

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(006、007)

提出日 2004年 8月 10日

(1) イベント名

「JGN II 推進フォーラム 2004 in 東北」映像交換・配信実験（イベント 006）及び
学校間交流実験及び「JGN II 推進フォーラム 2004 in 東北」支援（イベント 007）

(2) イベント概要

6月24日、JGN II を活用した研究開発の促進を図るため、その意義・有用性を広くご理解
いただくことを目的として、東北地方JGN II 利用推進協議会、東北総合通信局等が開催した。
併せて、本フォーラムの参加両市の小学校間を双方向 DVTS により接続して、次代を担う子供
たちに超高速ネットワーク環境を体感していただき、自由な発想で遠隔地との相互交流を図って
いただくことを目的とした、学校間交流実験を2ヶ月間にわたり運営した。

1. 「JGN II 推進フォーラム 2004 in 東北」開催概要

- 開催日時：6月24日(木) 午後1時10分～午後4時
- メイン会場：白石市情報センター「アテネ」1Fシアター（白石市字亘理町 37-3）
サブ会場：米沢市立愛宕小学校（米沢市御廟 3-10-1）
- 主催：東北地方JGN II 利用推進協議会、総務省東北総合通信局、宮城県、山形県、白石市、
米沢市、東北電気通信協力会、東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会

プログラム

(1) 開会

主催者代表挨拶：東北総合通信局長 貝沼 孝二
来賓挨拶：独立行政法人 情報通信研究機構 理事 加藤 邦紘 様
両市交歓：白石市長 川井 貞一 様
米沢市長 安部 三十郎 様

(2) プレ・セッション 「Netでe-友達（いーとも）」

白石市立白石第1小学校6年3組児童
米沢市立愛宕小学校6年1組児童

(3) ディスカッション・セッション 「使ってみようか、JGN II」

（東北地域においてJGN II の活用に積極的な各層の方々、JGN II を利活用するための
考え方・環境の在り方等について、自由な立場からご討議いただく。）

提言：東北地方JGN II 利用推進協議会 会長 野口 正一 氏

発言者：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授 柴田 義孝 氏
東北大学情報シナジーセンター副センター長・教授 曾根 秀昭 氏
山形大学工学部情報科学科 教授 平中 幸雄 氏
(株)サイバー・ソリューションズ代表取締役社長 キニ グレン マンスフィールド 氏

• JGN II 研究デモ

JGN II トラフィック・モニタリングシステム：(株)サイバー・ソリューションズ

2. 学校間交流実験の運営概要

開催日時：5月24日(月)～7月16日(金)

対象学校：白石市立白石第1小学校（白石市字半沢屋敷前 2-2）
米沢市立愛宕小学校

(3) JGN II 利用の概要

(2)のイベントの運営にあたり、次のとおり JGN II IPv6 による地域間情報流通の実験を行った。なお、映像の交換にはデジタルビデオ(DV over Ipv6)を使用し、配信にはデジタルビデオ(DV over Ipv6)及び Windows Media Technology (DV comm XP)を併用した。

- ① メイン会場(白石市)から東北大学情報シナジーセンターAPまで臨時回線(Bフレッツ)を敷設し、サブ会場(米沢市)から慶應義塾大学鶴岡先端研究教育連携スクエアAPまでは山形県ネットワーク及び臨時回線(CATV 幹線)により接続し、両会場間で双方向画像伝送による学校間交流及びディスカッションを行った。
- ② イベント模様の映像は、東北大学情報シナジーセンターを配信元として、東北地域4箇所・他地域2箇所に配信した。なお、配信形態はユニキャストであるが、配信元はUDPリフレクタを利用して送信PCを最小限とした。(構成は別紙参照)

利用期間

交流実験	平成16年5月24日～	}	イベント番号(006)
配信実験・試験	平成16年6月17日～		
配信実験	平成16年6月24日(イベント当日)	}	イベント番号(007)
交流実験(再開)	平成16年6月25日～		
設定解除	平成16年7月17日		

(4) イベント参加人数

白石会場：110名
米沢会場：60名
配信先(6箇所)：計80名

(5) 実施の評価等

- イベントには父兄も含む一般市民や地元企業が参加して、その模様が新聞・TVに取り上げられるなど、JGN IIの存在を広く知らしめることができた。また、地方局単独で開催したイベントとしては、規模・内容的に十分高いものであったと評価される。
- 学校間交流では、小学生たちに超高速ネットワーク環境による遠隔地との相互交流を体験してもらい、新たなネットワーク社会の到来を身近に感じていただくことができた。
- トポロジ的にはJGN IIを中心とした多様なネットワークを複合したものであり、配信技術としてはUDPリフレクタの有用性が検証された。

(6)開催模様
白石会場



NICT 加藤理事挨拶



小学校間交流（白石側）



会場模様



発言者



上映模様

(6)開催模様
米沢会場



東北総合通信局 貝沼局長挨拶



小学校間交流（米沢側）



発言者



会場模様